

高齢消費者の住まいに関する意識調査結果

2023.5.10

2022年8月に公益社団法人 全国有料老人ホーム協会／一般社団法人 高齢者住宅協会が調査研究事業で実施した高齢消費者の住まいに関する意識調査結果(有効回答 2,126 件)であり、回答者の属性(約 90%)は元気なうちに住み替えを希望する消費者である。そのため、一般的な高齢者の住み替え意識を探るといよりも、入居を検討している高齢者の実質的なニーズ等を知ることができる結果となっている。

○調査対象 有老協「輝・友の会会員」等(約 8,000 名)、一般・自治体リリース

○調査方法 輝・友の会会員は調査票郵送、その他は web 入力による

○調査期間 2022年8月

○回答結果 2,126名

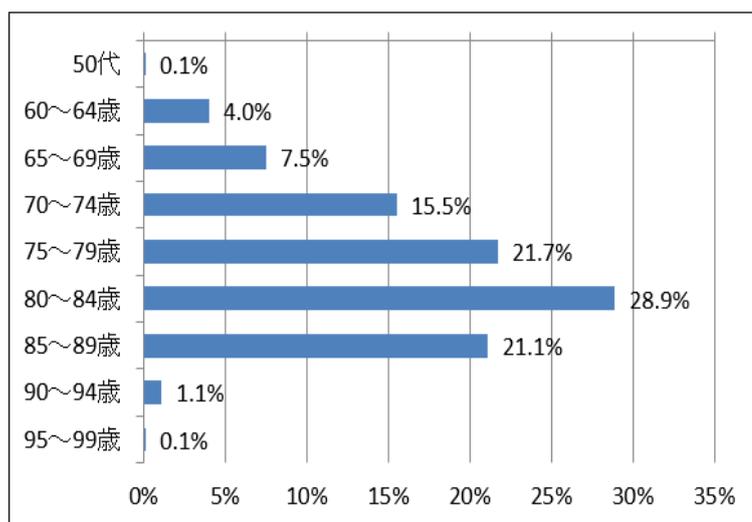
A.単純集計結果

1.回答者自身について

問1 本年中に迎える満年齢

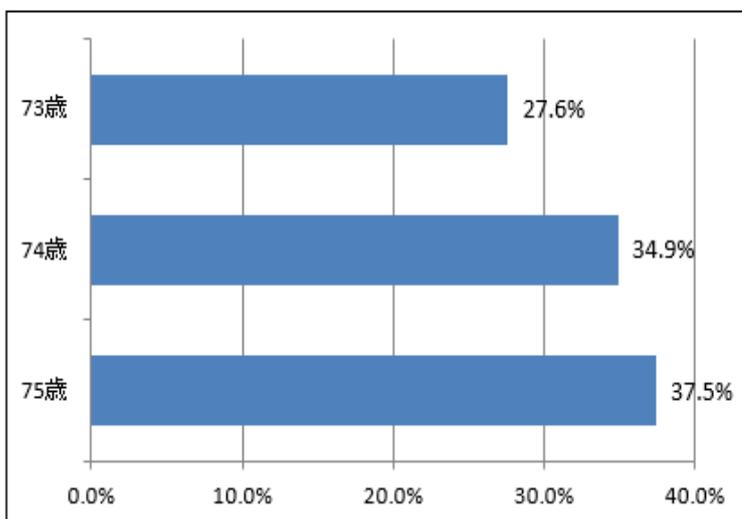
【全体】(N=2126)

	件数	%
50代	2	0.1%
60～64歳	85	4.0%
65～69歳	159	7.5%
70～74歳	328	15.5%
75～79歳	460	21.7%
80～84歳	612	28.9%
85～89歳	448	21.1%
90～94歳	24	1.1%
95～99歳	2	0.1%
合計	2120	100.0%
無回答	6	



【団塊世代】(N=275)

	件数	%
73歳	76	27.6%
74歳	96	34.9%
75歳	103	37.5%
合計	275	100.0%
無回答	0	



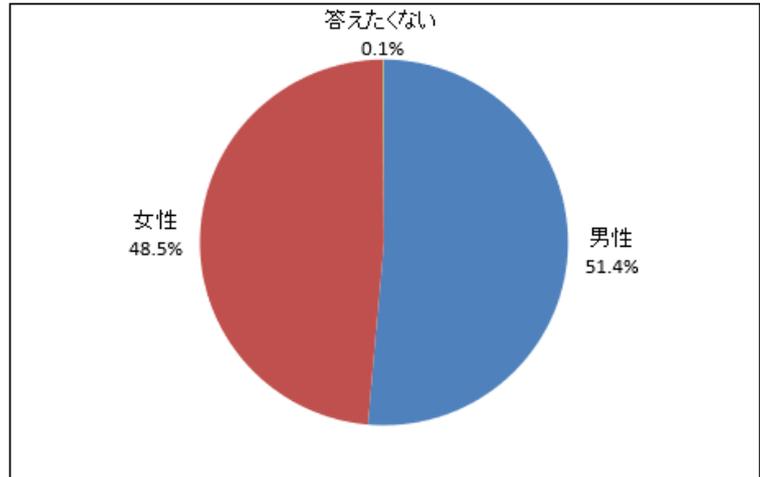
【コメント】

調査対象を満年齢 60 歳以上として実施したところ、全体の回答者の年齢は、「75～89歳」で 7 割を占めた。「80～84歳」が28.9%、「75～79歳」と「85～89歳」が2割を占め、なお73～75 歳の団塊世代は、「75 歳」が 4 割を占める。

問 2 性別

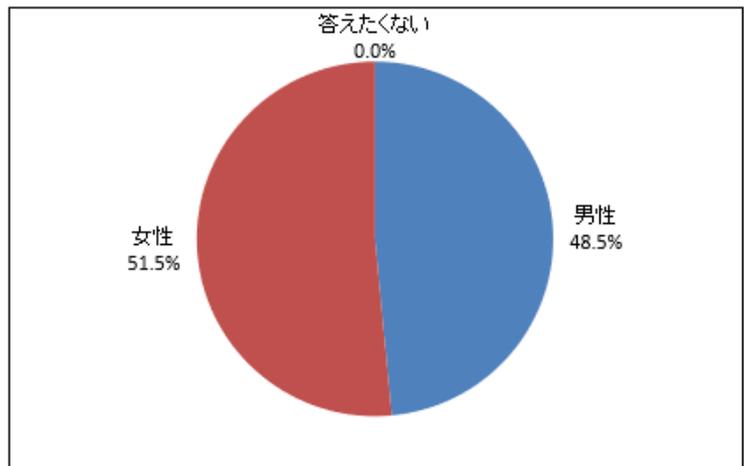
【全体】

	件数	%
男性	1088	51.4%
女性	1027	48.5%
答えたくない	2	0.1%
合計	2117	100.0%
無回答	9	



【団塊世代】

	件数	%
男性	132	48.5%
女性	140	51.5%
答えたくない	0	0.0%
合計	272	100.0%
無回答	3	



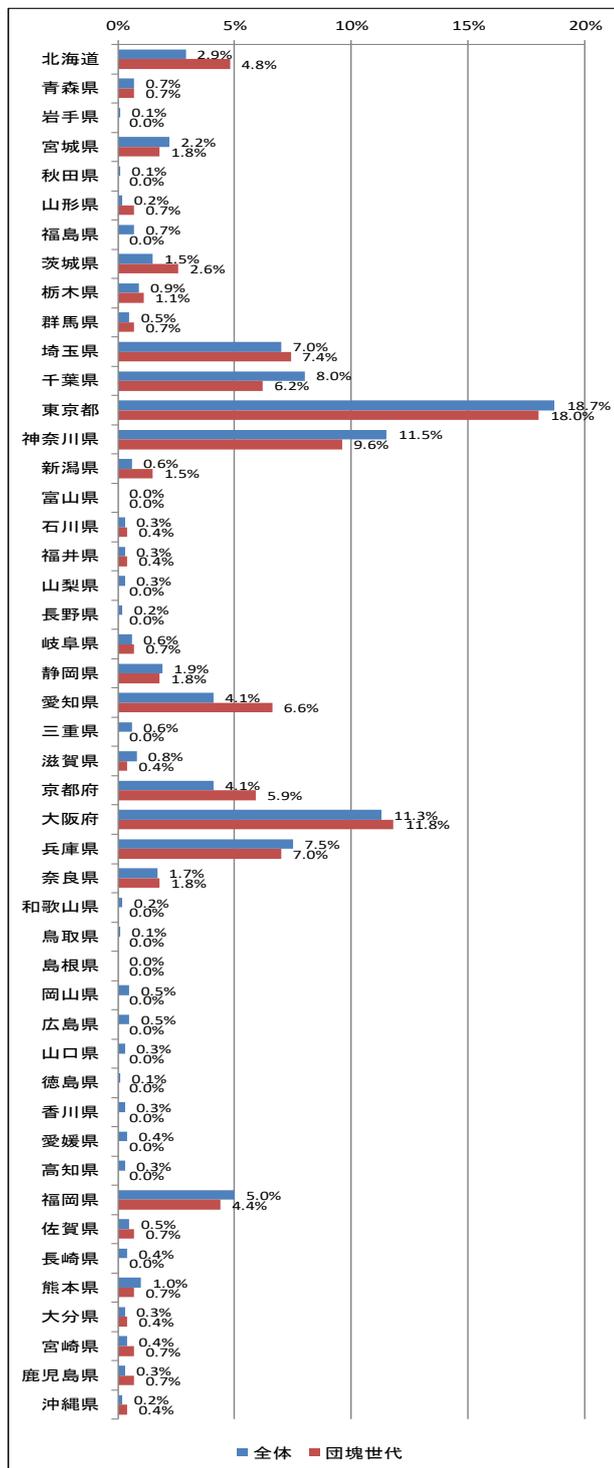
【コメント】

全体の回答者の性別は、「男性」が51.4%、「女性」が48.5%となり、団塊世代では、「男性」が48.5%、「女性」が51.5%で、双方ともに約半数の男女比である。

問3 お住まいの都道府県

【全体】【団塊世代】

	全体		団塊世代	
	件数	%	件数	%
北海道	62	2.9%	13	4.8%
青森県	14	0.7%	2	0.7%
岩手県	2	0.1%	0	0.0%
宮城県	47	2.2%	5	1.8%
秋田県	2	0.1%	0	0.0%
山形県	5	0.2%	2	0.7%
福島県	14	0.7%	0	0.0%
茨城県	32	1.5%	7	2.6%
栃木県	19	0.9%	3	1.1%
群馬県	10	0.5%	2	0.7%
埼玉県	148	7.0%	20	7.4%
千葉県	170	8.0%	17	6.2%
東京都	395	18.7%	49	18.0%
神奈川県	242	11.5%	26	9.6%
新潟県	12	0.6%	4	1.5%
富山県	0	0.0%	0	0.0%
石川県	7	0.3%	1	0.4%
福井県	6	0.3%	1	0.4%
山梨県	6	0.3%	0	0.0%
長野県	4	0.2%	0	0.0%
岐阜県	13	0.6%	2	0.7%
静岡県	41	1.9%	5	1.8%
愛知県	86	4.1%	18	6.6%
三重県	13	0.6%	0	0.0%
滋賀県	16	0.8%	1	0.4%
京都府	87	4.1%	16	5.9%
大阪府	238	11.3%	32	11.8%
兵庫県	158	7.5%	19	7.0%
奈良県	35	1.7%	5	1.8%
和歌山県	5	0.2%	0	0.0%
鳥取県	2	0.1%	0	0.0%
島根県	1	0.0%	0	0.0%
岡山県	10	0.5%	0	0.0%
広島県	10	0.5%	0	0.0%
山口県	6	0.3%	0	0.0%
徳島県	2	0.1%	0	0.0%
香川県	6	0.3%	0	0.0%
愛媛県	8	0.4%	0	0.0%
高知県	6	0.3%	0	0.0%
福岡県	106	5.0%	12	4.4%
佐賀県	11	0.5%	2	0.7%
長崎県	9	0.4%	0	0.0%
熊本県	22	1.0%	2	0.7%
大分県	6	0.3%	1	0.4%
宮崎県	8	0.4%	2	0.7%
鹿児島県	7	0.3%	2	0.7%
沖縄県	4	0.2%	1	0.4%
合計	2113	100.0%	272	100.0%
無回答	13		3	



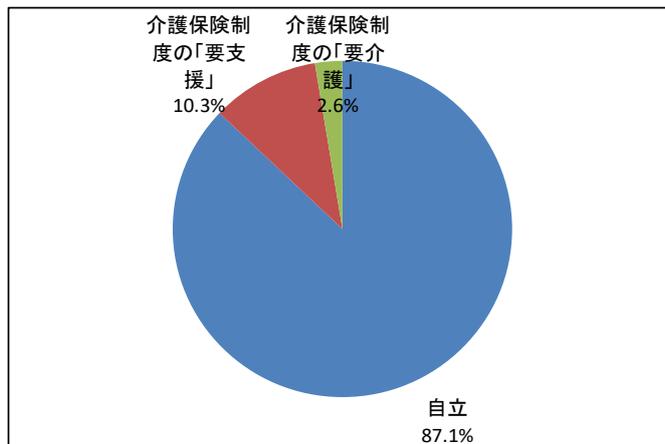
【コメント】

回答者の住んでいる都道府県は、全体と団塊世代ともに「東京都(全体 11.3%・団塊世代 18.0%)」、「神奈川県(全体 11.5%・団塊世代 9.6%)」、「大阪府(全体 11.3%・団塊世代 11.8%)」が上位を占め、大都市圏に回答者が集中している。

問 4 現在の身体状況

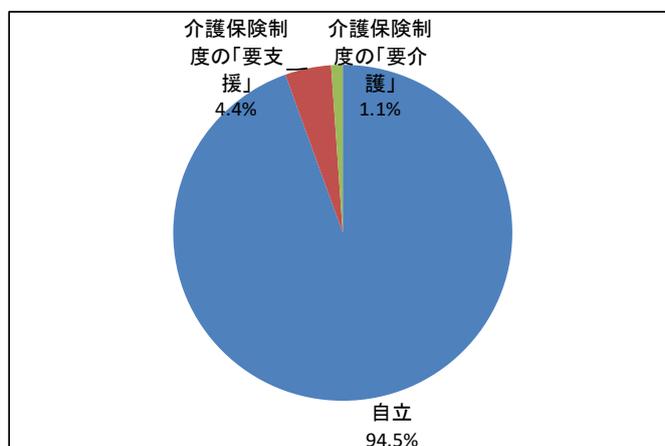
【全体】

	件数	%
自立	1841	87.1%
介護保険制度の「要支援」	217	10.3%
介護保険制度の「要介護」	56	2.6%
合計	2114	100.0%
無回答	12	



【団塊世代】

	件数	%
自立	258	94.5%
介護保険制度の「要支援」	12	4.4%
介護保険制度の「要介護」	3	1.1%
合計	273	100.0%
無回答	2	



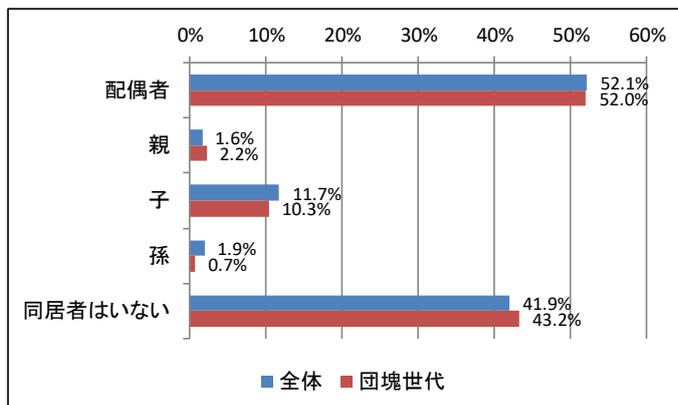
【コメント】

現在の身体の状況としては、全体では「自立の方」が87.1%、「要支援・要介護の方」が12.9%、団塊世代でも「自立の方」が94.5%、「要支援・要介護の方」が5.5%と「自立の方」が9割を占める。

問 5 同居者

【全体】【団塊世代】

	全体		団塊世代	
	件数	%	件数	%
配偶者	1095	52.1%	142	52.0%
親	33	1.6%	6	2.2%
子	245	11.7%	28	10.3%
孫	41	1.9%	2	0.7%
同居者はいない	882	41.9%	118	43.2%
N値	2103		273	
無回答	23		2	



【コメント】

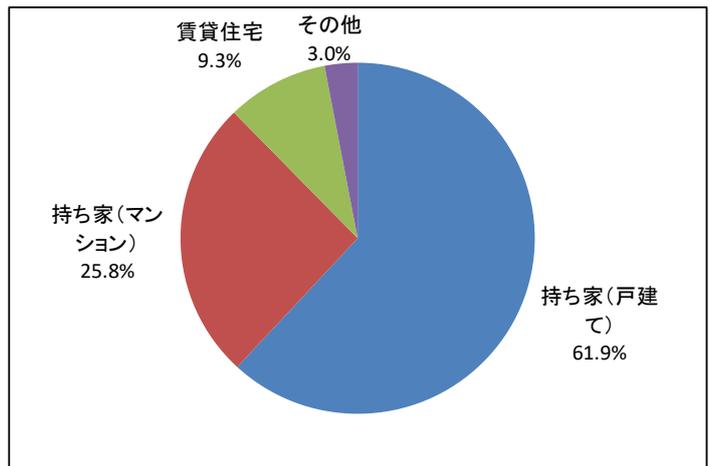
同居者の有無は、全体・団塊世代とも同様の傾向となり、「配偶者との同居」が 5 割、「同居者がいない」が 4 割である。

2.現在の住まいについて

問 6 住まいの形態

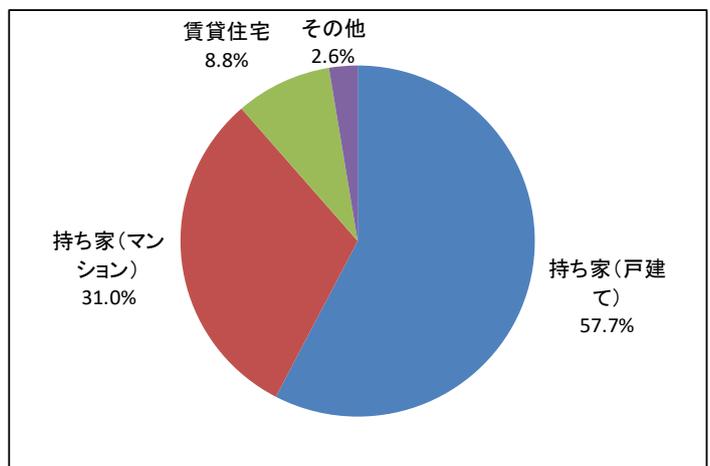
【全体】

	件数	%
持ち家(戸建て)	1310	61.9%
持ち家(マンション)	546	25.8%
賃貸住宅	197	9.3%
その他	64	3.0%
合計	2117	100.0%
無回答	9	



【団塊世代】

	件数	%
持ち家(戸建て)	158	57.7%
持ち家(マンション)	85	31.0%
賃貸住宅	24	8.8%
その他	7	2.6%
合計	274	100.0%
無回答	1	



【コメント】

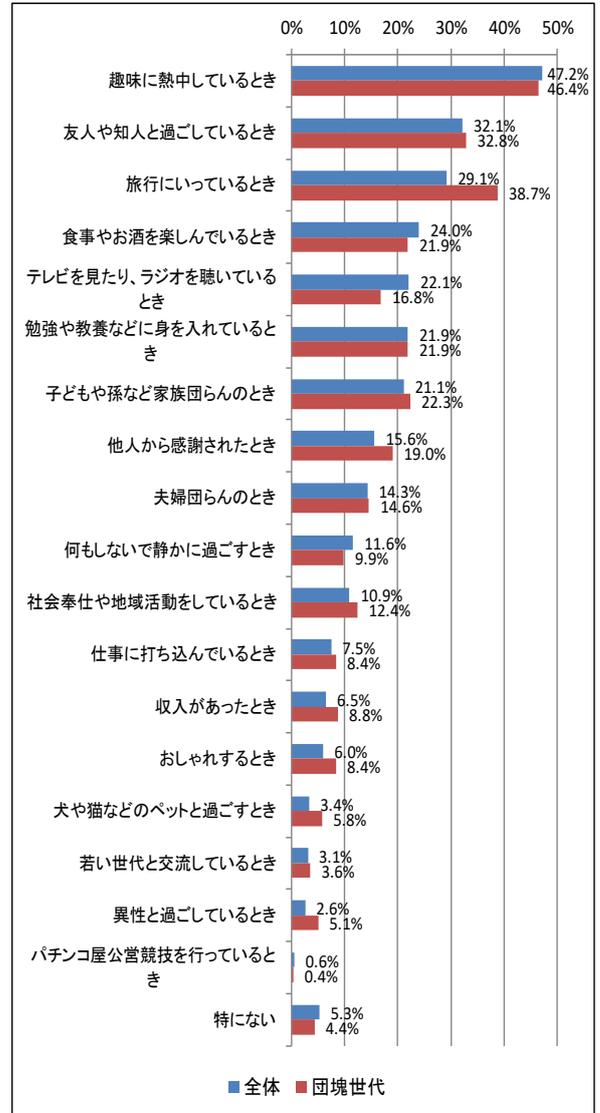
現在の住まいの形態は、全体・団塊世代において同様の傾向となり、「持ち家(戸建て)」が 6 割、「持ち家(マンション)」が 3 割、「賃貸住宅」が1割であった。

3.日常生活について

問 7 生きがいを感じるのは、どのようなときか

【全体】【団塊世代】

	全体		団塊世代	
	件数	%	件数	%
趣味に熱中しているとき	997	47.2%	127	46.4%
友人や知人と過ごしているとき	678	32.1%	90	32.8%
旅行にいっているとき	615	29.1%	106	38.7%
食事やお酒を楽しんでいるとき	508	24.0%	60	21.9%
テレビを見たり、ラジオを聴いているとき	467	22.1%	46	16.8%
勉強や教養などに身を入れているとき	463	21.9%	60	21.9%
子どもや孫など家族団らんのとき	445	21.1%	61	22.3%
他人から感謝されたとき	329	15.6%	52	19.0%
夫婦団らんのとき	303	14.3%	40	14.6%
何もしないで静かに過ごすとき	246	11.6%	27	9.9%
社会奉仕や地域活動をしているとき	230	10.9%	34	12.4%
仕事に打ち込んでいるとき	159	7.5%	23	8.4%
収入があったとき	138	6.5%	24	8.8%
おしゃれするとき	127	6.0%	23	8.4%
犬や猫などのペットと過ごすとき	71	3.4%	16	5.8%
若い世代と交流しているとき	66	3.1%	10	3.6%
異性と過ごしているとき	56	2.6%	14	5.1%
パチンコ屋公営競技を行っているとき	13	0.6%	1	0.4%
特にない	111	5.3%	12	4.4%
N値	2114		274	
無回答	12		1	



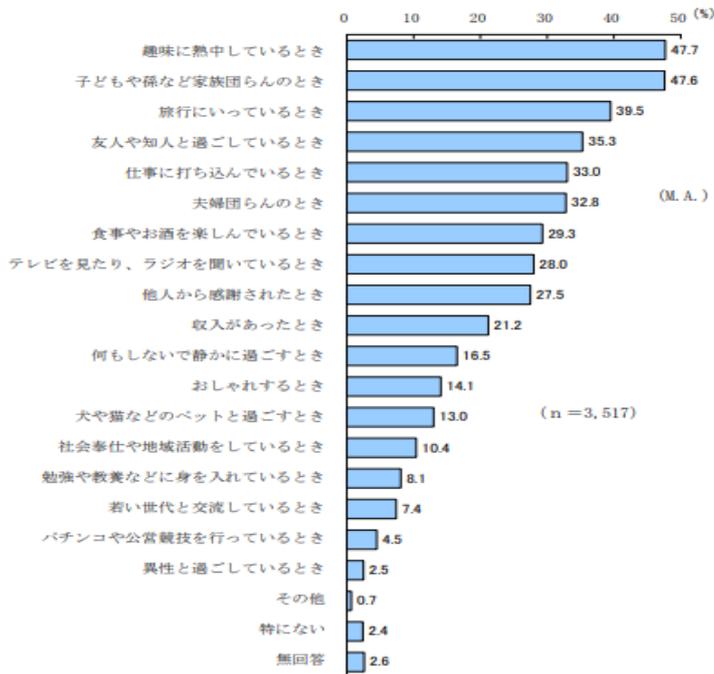
【コメント】

いきがいを感じる時は、全体・団塊世代において、「趣味に熱中しているとき(全体 47.2%・団塊世代 46.4%)」「旅行にいっているとき(全体 29.1%・団塊世代 38.7%)」「友人や知人と過ごしているとき(全体 32.1%・団塊世代 32.8%)」が上位を占め、ついで「子どもや孫など家族団らんのとき」「食事やお酒を楽しんでいるとき」「勉強や教養などに身を入れているとき」は 2 割を占める。

なお、内閣府における調査においても、「趣味に熱中しているとき」が最も高く 47.7%であり、次いで「子どもや孫など家族団らんのとき」47.6%、「旅行にいっているとき」39.5%、「友人や知人と過ごしているとき」35.3%、「仕事に打ち込んでいるとき」33.0%、「夫婦団らんのとき」32.8%の順となっており、今回の調査と同傾向の結果となった。

(参考資料) 平成 24 年度「団塊の世代の意識に関する調査結果」(内閣府)

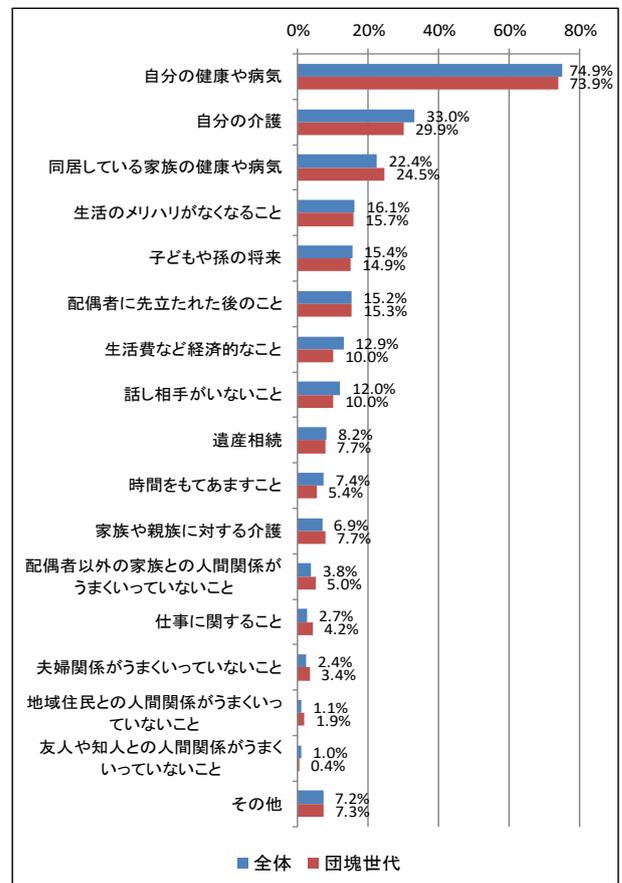
図 7-2-1 生きがいを感じる時 (Q44)



問 8 日常生活を送るうえで感じる悩みやストレス

【全体】【団塊世代】

	全体		団塊世代	
	件数	%	件数	%
自分の健康や病気	1540	74.9%	193	73.9%
自分の介護	679	33.0%	78	29.9%
同居している家族の健康や病気	461	22.4%	64	24.5%
生活のメリハリがなくなること	332	16.1%	41	15.7%
子どもや孫の将来	317	15.4%	39	14.9%
配偶者に先立たれた後のこと	312	15.2%	40	15.3%
生活費など経済的なこと	265	12.9%	26	10.0%
話し相手がないこと	247	12.0%	26	10.0%
遺産相続	169	8.2%	20	7.7%
時間をもてあますこと	152	7.4%	14	5.4%
家族や親族に対する介護	141	6.9%	20	7.7%
配偶者以外の家族との人間関係がうまくいっていないこと	78	3.8%	13	5.0%
仕事に関すること	55	2.7%	11	4.2%
夫婦関係がうまくいっていないこと	49	2.4%	9	3.4%
地域住民との人間関係がうまくいっていないこと	23	1.1%	5	1.9%
友人や知人との人間関係がうまくいっていないこと	20	1.0%	1	0.4%
その他	149	7.2%	19	7.3%
N値	2056		261	
無回答	70		14	



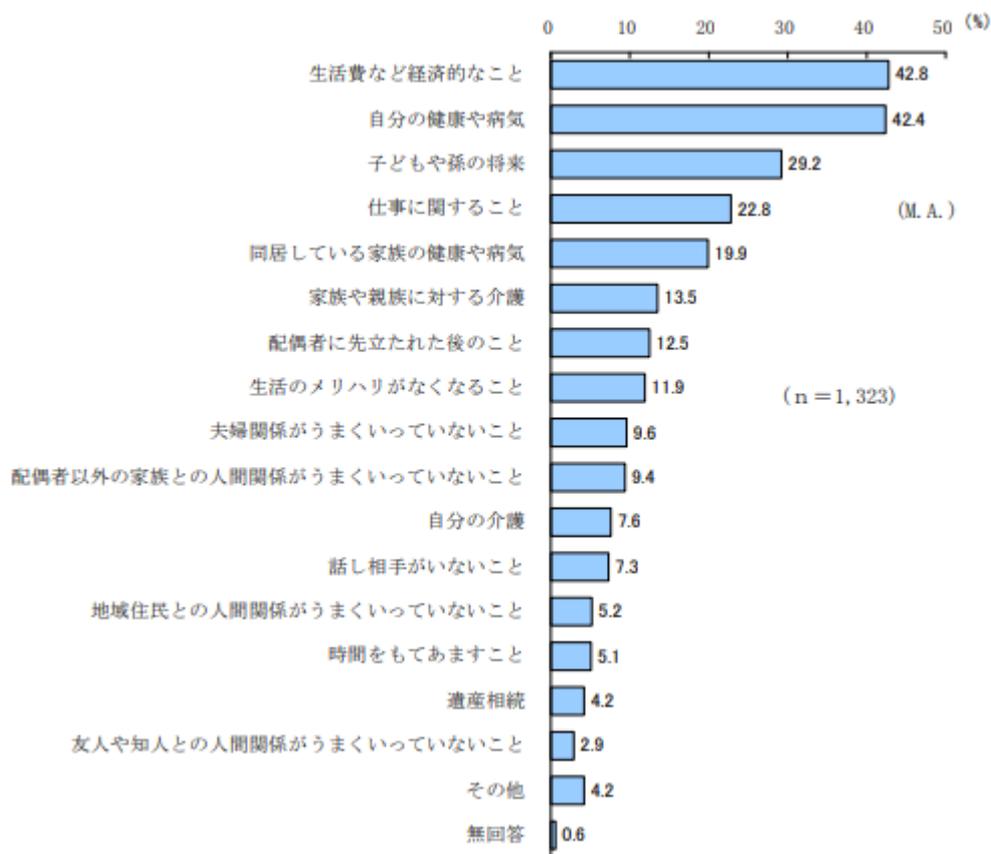
【コメント】

日常生活を送るうえで感じる悩みやストレスは、全体・団塊世代ともに「自分の健康や病気」が 7 割、「自分の介護」が 3 割、「同居している家族の病気や健康」が 2 割である。

なお、内閣府における調査では、日常生活で悩みやストレスの内容をみると、「生活費など経済的なこと」が最も高く 42.8%であり、次いで「自分の健康や病気」42.4%、「子どもや孫の将来」29.2%、「仕事に関すること」22.8%、「同居している家族の健康や病気」19.9%の順となっており、今回の調査では回答者自身の健康に関する悩みやストレスが上位を占める結果となった。

(参考資料) 平成 24 年度「団塊の世代の意識に関する調査結果」内閣府

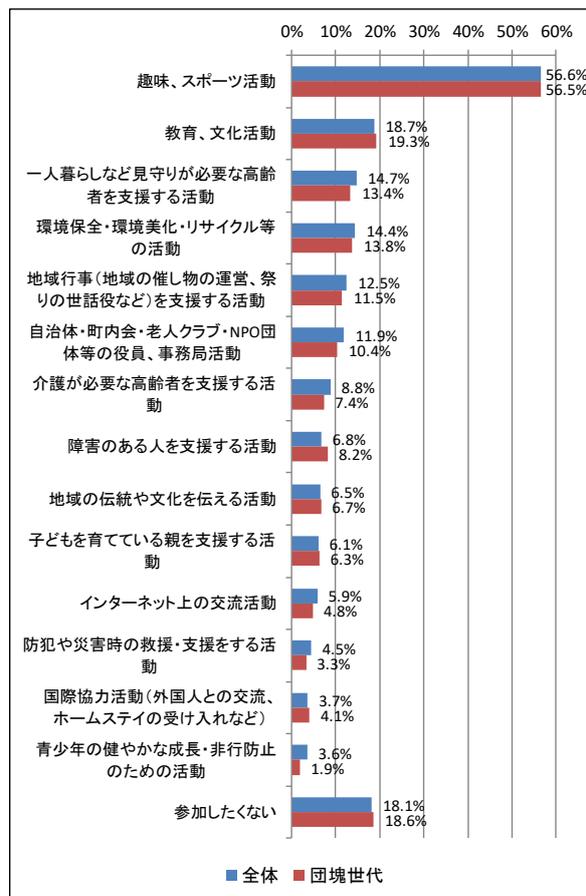
図 7-4-1 日常生活での悩みやストレスの内容 (Q45SQ1)



問 9 高齢期の社会活動への参加の意向

【全体】【団塊世代】

	全体		団塊世代	
	件数	%	件数	%
趣味、スポーツ活動	1127	56.6%	152	56.5%
教育、文化活動	373	18.7%	52	19.3%
一人暮らしなど見守りが必要な高齢者を支援する活動	293	14.7%	36	13.4%
環境保全・環境美化・リサイクル等の活動	287	14.4%	37	13.8%
地域行事(地域の催し物の運営、祭りの世話役など)を支援する	249	12.5%	31	11.5%
自治体・町内会・老人クラブ・NPO団体等の役員、事務局活動	236	11.9%	28	10.4%
介護が必要な高齢者を支援する活動	175	8.8%	20	7.4%
障害のある人を支援する活動	136	6.8%	22	8.2%
地域の伝統や文化を伝える活動	129	6.5%	18	6.7%
子どもを育てている親を支援する活動	121	6.1%	17	6.3%
インターネット上の交流活動	117	5.9%	13	4.8%
防犯や災害時の救援・支援をする活動	90	4.5%	9	3.3%
国際協力活動(外国人との交流、ホームステイの受け入れなど)	73	3.7%	11	4.1%
青少年の健やかな成長・非行防止のための活動	72	3.6%	5	1.9%
参加したくない	361	18.1%	50	18.6%
N値	1990		269	
無回答	136		6	



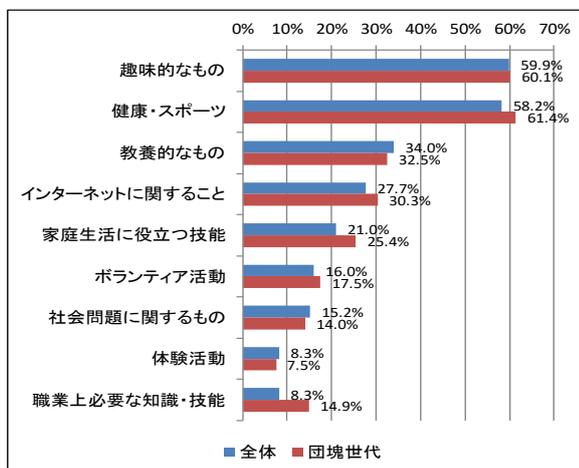
【コメント】

高齢期の社会活動への参加の意向は、全体・団塊世代とも「趣味・スポーツ活動」が 6 割、「教育・文化活動」が 2 割となり、「参加したくない」も 2 割を占める。

問 10 高齢期に学習したいことについて

【全体】【団塊世代】

	全体		団塊世代	
	件数	%	件数	%
趣味的なもの	1051	59.9%	137	60.1%
健康・スポーツ	1022	58.2%	140	61.4%
教養的なもの	597	34.0%	74	32.5%
インターネットに関すること	487	27.7%	69	30.3%
家庭生活に役立つ技能	368	21.0%	58	25.4%
ボランティア活動	281	16.0%	40	17.5%
社会問題に関するもの	266	15.2%	32	14.0%
体験活動	146	8.3%	17	7.5%
職業上必要な知識・技能	145	8.3%	34	14.9%
N値	1755		228	
無回答	371		47	



【コメント】

高齢期に学習したいことは、全体・団塊世代ともに「趣味的なもの(全体 44.9%・団塊世代 37.5%)」「健康・スポーツ(全体 45.8%・団塊世代 48.9%)」「教養的なもの(全体 25.5%・団塊世代 20.5%)」「インターネットに関すること(全体 22.4%・団塊世代 23.9%)」が上位を占める。

※自由記述については上位 15 位までを抽出

問 10 高齢期に学習したいことについて(自由記述)

Q10 1.趣味的なもの	件数
楽器	111
絵画	105
手芸	80
家庭菜園、ガーデニング	72
書道	66
歌	63
囲碁	57
読書	47
麻雀	45
音楽(クラシック、ハワイアン、歌 習、童謡)	42
俳句	40
旅行(国内外、温泉、史跡)	38
歴史(地域、日本、世界、仏教、音 楽など)	35
外国語(英語、フランス語、語学 など)	31
カラオケ	30

Q10 2.健康スポーツ	件数
体操(ラジオ、健康、テレビ、筋肉)	133
ゴルフ(グラウンド、パーク、パター など)	104
ウォーキング	100
ストレッチ	85
体力・健康維持のため	84
水泳(ウォーキング、アクアビクス)	75
ジム	58
ヨガ	54
運動(体幹、足腰、筋肉など)	43
テニス	41
散歩	35
太極拳	33
ダンス(社交、フラ、ソシアル、チ ア、フォーク、ラテンなど)	30
卓球	30
スポーツクラブ	23

Q10 3.職業上必要な知識	件数
パソコン	24
建築に関する技能・知識	7
料理、栄養	7
介護、介護資格	6
金融知識	6
英語	5
パソコン、スマホ取扱技能	5
家庭菜園、農学など	5
医療、福祉関連	4
読書	4
福祉関連	4
スマホ	4
マンション管理人資格取得	3
パート業界に関する専門的知 識など	3
対人関係、カウンセリング技 術	3
IT技能	3
資格	3
情報収集	3
音楽	3

Q10 4.家庭生活に役立つ技能	件数
料理、栄養学、食生活	200
家事	76
家庭菜園、園芸	25
片づけ	25
DIY、リフォーム	16
掃除	11
金銭・資産管理(預金、保険、運 用等)	10
スマホ	9
介護に関する事柄(技術、保険、 食事など)	8
洋裁、裁縫	8
医療・健康知識	7
終活	5
パソコン	4
パソコン、スマホの上達	4
読書	4

Q10 5.教養的なもの	件数
歴史(雑学、人物、近代)	90
語学	83
読書	76
古典(芸能、美術、文学など)	27
本を読む(いろいろな分野、話題、 心を耕す、専門外など)	27
講演会、セミナー	25
大学に参加	18
宗教	18
経済	17
新聞	17
書道	15
文学関係	13
世界情勢	10
音楽	9
医療・福祉のこと	8
スマホの活用	8
政治	8

Q10 6.インターネットに関する こと	件数
スマホ 操作、活用方法	101
パソコン	63
知識の向上(技術、操作、検 索など)	51
パソコン、スマホの使い方、 知識向上	34
情報収集	14
LINE	7
SNS	7
Zoom	6
アプリの活用	6
ネットショッピング	6
ユーチューブ	6
日常生活に必要なこと	6
タブレット	5
フェイスブック(Facebook)	5
株式投資、取引	5

Q10 7.社会問題に関するもの	件数
政治、経済	45
新聞を読む	22
環境問題(温暖化、SDGsなど)	14
平和	14
ロシアとウクライナ、ミャンマーなど	8
テレビ	4
ニュース	4
格差是正	4
高齢化社会	4
少子化	4
子ども支援	4
わかりません	3
地政学	3
寄附	3
憲法	3

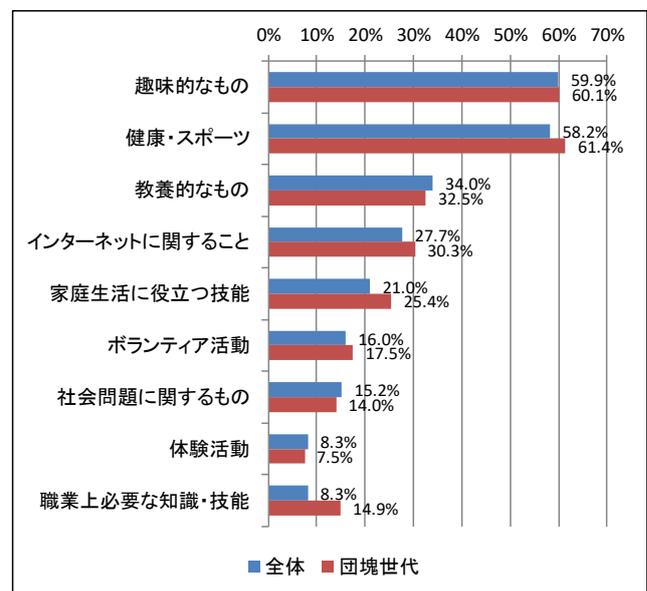
Q10 8.ボランティア活動	件数
清掃(公園、河川、老人クラブ、道など)、緑化	17
読み聞かせ	11
傾聴ボランティア	10
できることがあれば	9
高齢者支援	8
学童の安全誘導	7
ゴミ(処分、拾いなど)	5
活動しています。	5
子供食堂	5
花の手入れ	4
見守り	4
障害者の支援	4
体調による	4
地域イベント支援	4
町内会活動	4

Q10 9.体験活動	件数
旅行(海外含む)	11
いつもやっています、なんでも参加	7
歴史、自然遺産探訪、歴史観光ガイドを行っている	7
農業	5
園芸	5
ボランティア(グループホーム、海外など)	5
セミナー、講演etcの参加	4
公園、公道美化	4
避難訓練・防災活動	4
体調による	4
自分史のまとめ	3
若い人との交流	3
体操	3
清掃(町内など)	3
音楽・歌	3
自然とのふれあい	3

問 11 問 10 の「学習したいこと」について、1 か月間にかかる費用

【全体】【団塊世代】

	全体		団塊世代	
	件数	%	件数	%
趣味的なもの	1051	59.9%	137	60.1%
健康・スポーツ	1022	58.2%	140	61.4%
教養的なもの	597	34.0%	74	32.5%
インターネットに関すること	487	27.7%	69	30.3%
家庭生活に役立つ技能	368	21.0%	58	25.4%
ボランティア活動	281	16.0%	40	17.5%
社会問題に関するもの	266	15.2%	32	14.0%
体験活動	146	8.3%	17	7.5%
職業上必要な知識・技能	145	8.3%	34	14.9%
N値	1755		228	
無回答	371		47	



【コメント】

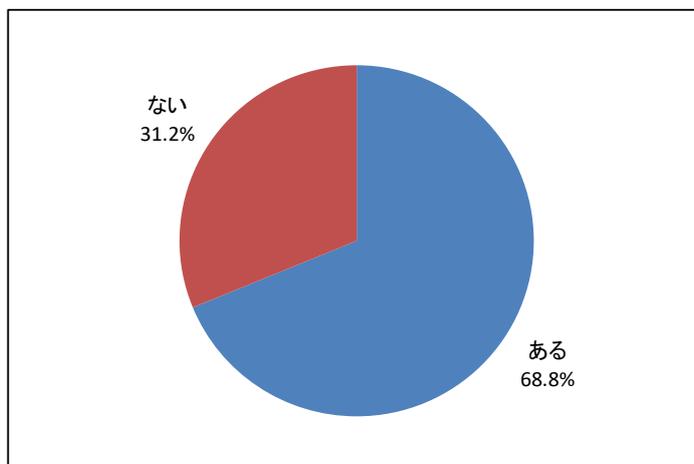
学習したいことについて1か月間にかかる費用は、全体・団塊世代ともに「1 万円以上～2 万円未満(全体 44.9%・団塊世代 45.5%)」が半数を占め、続いて「2 万円以上～3 万円未満(全体 14.5%・団塊世代 15.2%)」、「5 千円以上～1 万円未満(全体 10.9%・団塊世代 12.9%)」である。

4.高齢期の住み替えのご意向について

問 12 現在のお住まいから、他の住まいへ住み替えるお考えはありますか

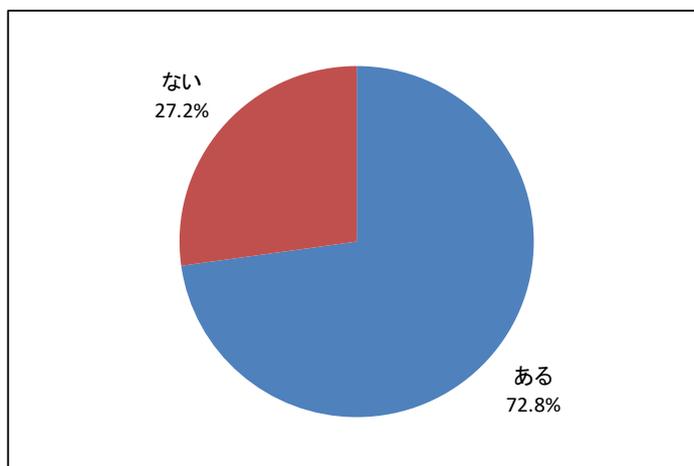
【全体】

	件数	%
ある	1438	68.8%
ない	653	31.2%
合計	2091	100.0%
無回答	35	



【団塊世代】

	件数	%
ある	198	72.8%
ない	74	27.2%
合計	272	100.0%
無回答	3	



【コメント】

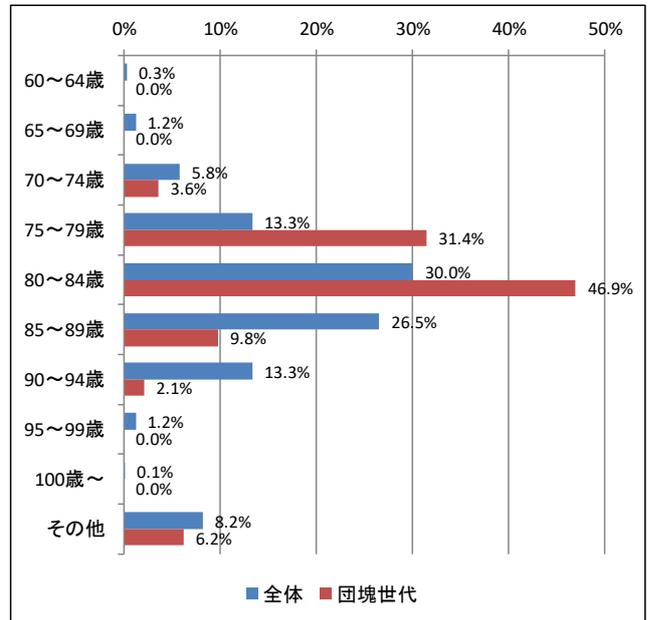
他の住まいへの住み替え意向については、全体・団塊世代ともに住み替え意向が「ある方」が7割、「ない方」が3割である。これは、有老協「輝・友の会」会員が回答者の多くを占めているためで、他の調査とは異なる結果である。

【問13～問15は、問12で「ある」と回答した方のみ】

問13 住み替えを希望する年齢は何歳頃ですか

【全体】(N=1438)【団塊世代】(N=198)

	全体		団塊世代	
	件数	%	件数	%
60～64歳	4	0.3%	0	0.0%
65～69歳	17	1.2%	0	0.0%
70～74歳	79	5.8%	7	3.6%
75～79歳	181	13.3%	61	31.4%
80～84歳	408	30.0%	91	46.9%
85～89歳	361	26.5%	19	9.8%
90～94歳	181	13.3%	4	2.1%
95～99歳	16	1.2%	0	0.0%
100歳～	2	0.1%	0	0.0%
その他	111	8.2%	12	6.2%
合計	1360	100.0%	194	100.0%
無回答	78		4	

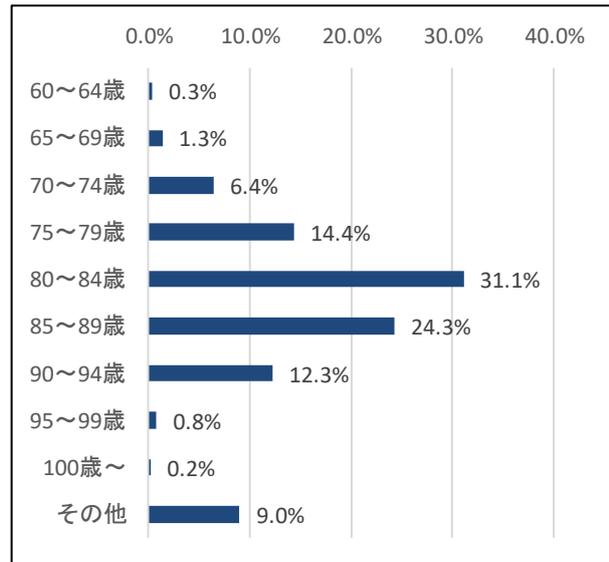


【コメント】

住み替えを希望する年齢は、全体では「80～84歳」が30.0%、「85～89歳」が26.5%、「75～79歳」「90～94歳」がともに13.3%となった。団塊世代では、「80～84歳」が46.9%、「75～79歳」が31.4%、「85～89歳」が9.8%であった。

(参考資料)(問4 自立、問12ある N=1190)

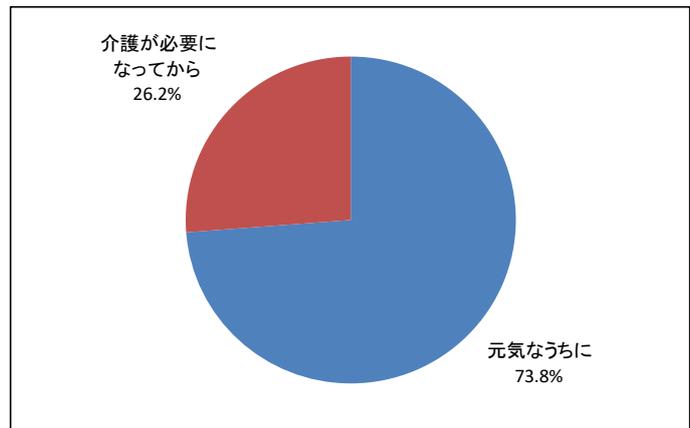
	問4自立・問12ある	
	件数	%
60～64歳	4	0.3%
65～69歳	16	1.3%
70～74歳	76	6.4%
75～79歳	171	14.4%
80～84歳	370	31.1%
85～89歳	289	24.3%
90～94歳	146	12.3%
95～99歳	9	0.8%
100歳～	2	0.2%
その他	107	9.0%
合計	1190	100.0%
無回答	62	



問 14 住み替え時のお身体の状況はどのようにお考えですか

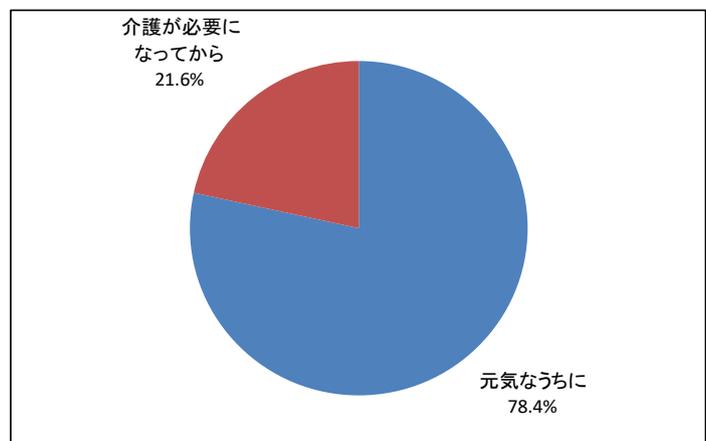
【全体】

	件数	%
元気なうちに	989	73.8%
介護が必要になってから	352	26.2%
合計	1341	100.0%
無回答	97	



【団塊世代】

	件数	%
元気なうちに	152	78.4%
介護が必要になってか	42	21.6%
合計	194	100.0%
無回答	4	



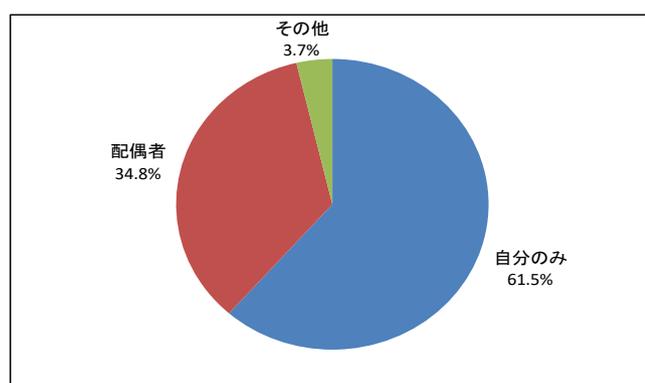
【コメント】

住み替え時の身体の状況は、全体では「元気なうち」が 73.8%、「介護が必要になってから」が 26.2%、団塊世代では「元気なうち」が 78.4%、「介護が必要になってから」が 21.6%で、若干ではあるものの団塊世代の方が元気なうちに住み替えを希望する割合が高い。

問 15 住み替える場合に、どなたと住み替えたいですか

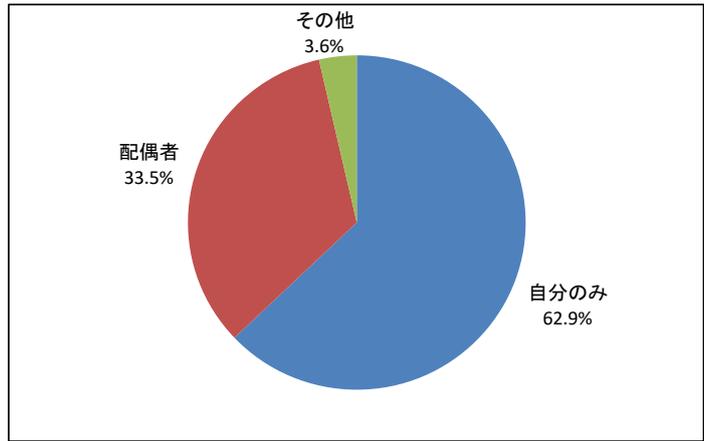
【全体】

	件数	%
自分のみ	832	61.5%
配偶者	471	34.8%
その他	50	3.7%
合計	1353	100.0%
無回答	85	



【団塊世代】

	件数	%
自分のみ	122	62.9%
配偶者	65	33.5%
その他	7	3.6%
合計	194	100.0%
無回答	4	



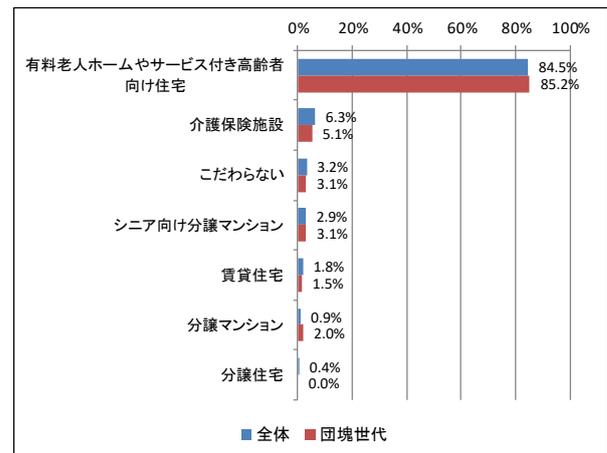
【コメント】

住み替える相手としては、全体・団塊世代ともに「自分のみ」が 6 割、「配偶者」が 3 割であった。

問 16 住み替えるとしたら、どのような住まいを希望しますか

【全体】【団塊世代】

	全体		団塊世代	
	件数	%	件数	%
有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅	1206	84.5%	167	85.2%
介護保険施設	90	6.3%	10	5.1%
こだわらない	46	3.2%	6	3.1%
シニア向け分譲マンション	42	2.9%	6	3.1%
賃貸住宅	26	1.8%	3	1.5%
分譲マンション	13	0.9%	4	2.0%
分譲住宅	5	0.4%	0	0.0%
合計	1428	100.0%	196	100.0%
無回答	698		79	



【コメント】

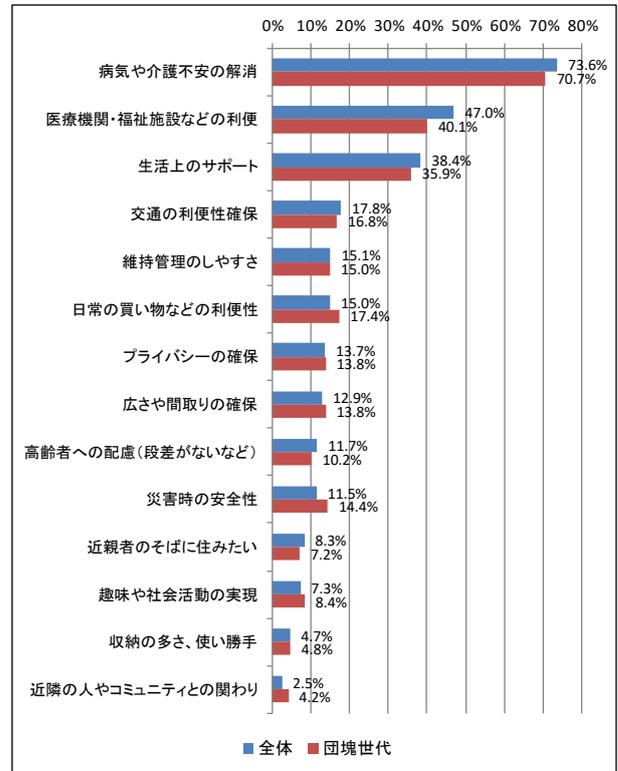
住み替えにあたって希望する住まいは、全体・団塊世代ともに「有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅」が 8 割を占める。

【以下は、問 16 で「有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅」と回答した方のみ】

問 17 住み替えを考える理由

【全体】(N=1206)【団塊世代】(N=167)

	全体		団塊世代	
	件数	%	件数	%
病気や介護不安の解消	880	73.6%	118	70.7%
医療機関・福祉施設などの利便	562	47.0%	67	40.1%
生活上のサポート	459	38.4%	60	35.9%
交通の利便性確保	213	17.8%	28	16.8%
維持管理のしやすさ	180	15.1%	25	15.0%
日常の買い物などの利便性	179	15.0%	29	17.4%
プライバシーの確保	164	13.7%	23	13.8%
広さや間取りの確保	154	12.9%	23	13.8%
高齢者への配慮(段差がないなど)	140	11.7%	17	10.2%
災害時の安全性	137	11.5%	24	14.4%
近親者のそばに住みたい	99	8.3%	12	7.2%
趣味や社会活動の実現	87	7.3%	14	8.4%
収納の多さ、使い勝手	56	4.7%	8	4.8%
近隣の人やコミュニティとの関わり	30	2.5%	7	4.2%
N値	1196		167	
無回答	10		0	



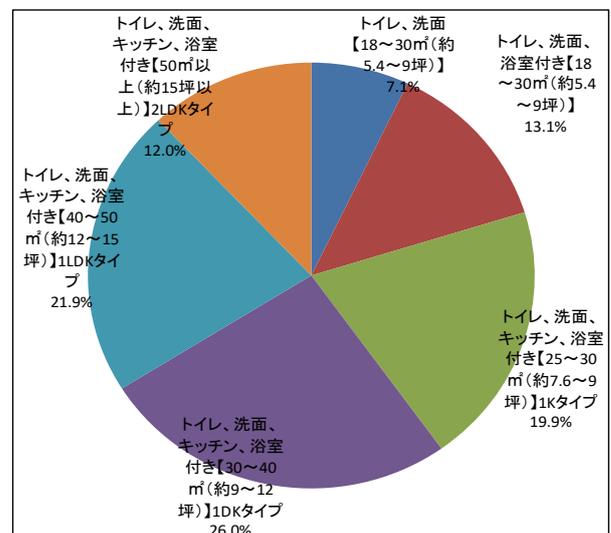
【コメント】

住み替えを考える理由は、全体・団塊世代ともに「病気や介護不安の解消(全体 73.6%・団塊世代 70.7%)」「医療機関・福祉施設などの利便(全体 47.0%・団塊世代 40.1%)」「生活上のサポート(全体 38.4%・団塊世代 35.9%)」が上位を占める。

問 18 有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅の「居室」にどのような設備を求めますか

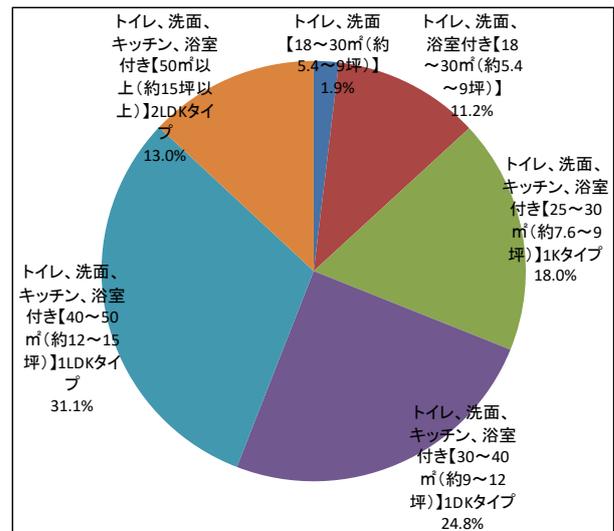
【全体】

	件数	%
トイレ、洗面【18~30㎡(約5.4~9坪)】	84	7.1%
トイレ、洗面、浴室付き【18~30㎡(約5.4~9坪)】	155	13.1%
トイレ、洗面、キッチン、浴室付き【25~30㎡(約7.6~9坪)】1Kタイプ	235	19.9%
トイレ、洗面、キッチン、浴室付き【30~40㎡(約9~12坪)】1DKタイプ	307	26.0%
トイレ、洗面、キッチン、浴室付き【40~50㎡(約12~15坪)】1LDKタイプ	259	21.9%
トイレ、洗面、キッチン、浴室付き【50㎡以上(約15坪以上)】2LDKタイプ	142	12.0%
合計	1182	100.0%
無回答	24	



【団塊世代】

	件数	%
トイレ、洗面【18～30㎡(約5.4～9坪)】	3	1.9%
トイレ、洗面、浴室付き【18～30㎡(約5.4～9坪)】	18	11.2%
トイレ、洗面、キッチン、浴室付き【25～30㎡(約7.6～9坪)】1Kタイプ	29	18.0%
トイレ、洗面、キッチン、浴室付き【30～40㎡(約9～12坪)】1DKタイプ	40	24.8%
トイレ、洗面、キッチン、浴室付き【40～50㎡(約12～15坪)】1LDKタイプ	50	31.1%
トイレ、洗面、キッチン、浴室付き【50㎡以上(約15坪以上)】2LDKタイプ	21	13.0%
合計	161	100.0%
無回答	6	



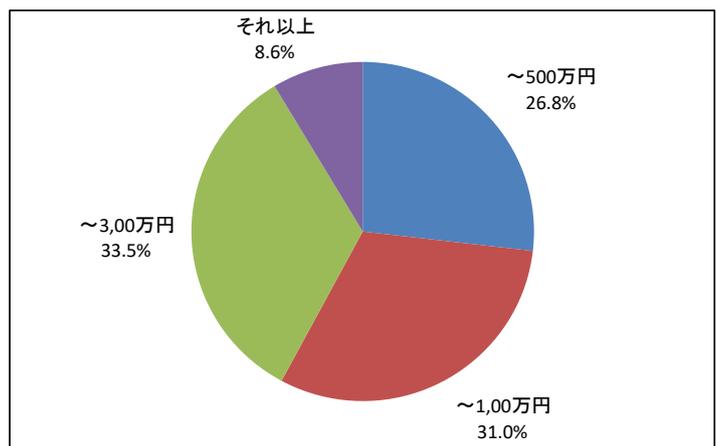
【コメント】

居室に求める設備は、全体では「トイレ、洗面、キッチン、浴室付き(30～40㎡)1DK タイプ」が 26.0%、「トイレ、洗面、キッチン、浴室付き(40～50㎡)1LDK タイプ」が 21.9%、「トイレ、洗面、キッチン、浴室付き(25～30㎡)1K タイプ」が 19.9%となり、団塊世代では「トイレ、洗面、キッチン、浴室付き(40～50㎡)1LDK タイプ」が 31.1%、「トイレ、洗面、キッチン、浴室付き(30～40㎡)1DK タイプ」が 24.8%、「トイレ、洗面、キッチン、浴室付き(25～30㎡)1K タイプ」が 18.0%で、団塊世代の方が広い居室を求める傾向にある。

問 19 住み替え時にかかる初期費用の目安はいくらですか

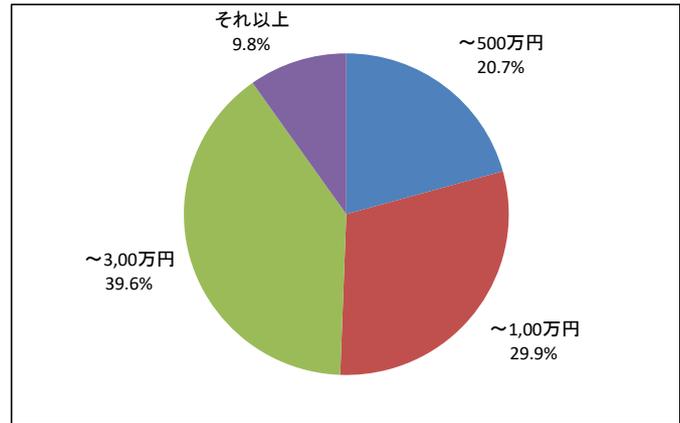
【全体】

	件数	%
～500万円	310	26.8%
～1,00万円	359	31.0%
～3,00万円	388	33.5%
それ以上	100	8.6%
合計	1157	100.0%
無回答	49	



【団塊世代】

	件数	%
～500万円	34	20.7%
～1,00万円	49	29.9%
～3,00万円	65	39.6%
それ以上	16	9.8%
合計	164	100.0%
無回答	3	



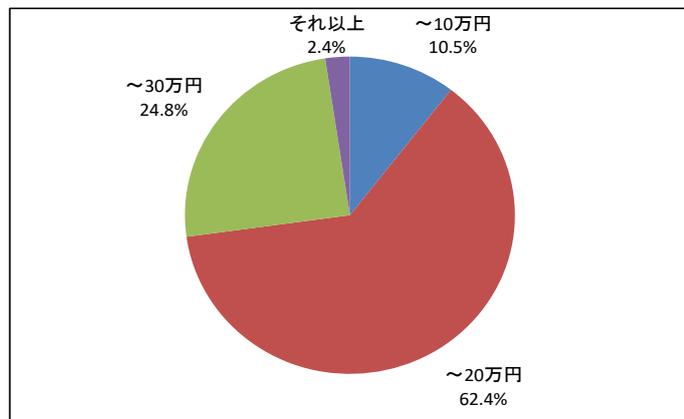
【コメント】

住み替え時の初期費用の目安は、全体・団塊世代ともに「～3,000万円(全体 33.5%・団塊世代 39.6%)」「～1,000万円(全体 31.0%・団塊世代 29.9%)」「～500万円(全体 26.8%・団塊世代 20.7%)」とである。

問 20 住み替え後にかかる毎月の費用(家賃、管理費、食費、生活支援サービス費など)の目安はいくらですか。

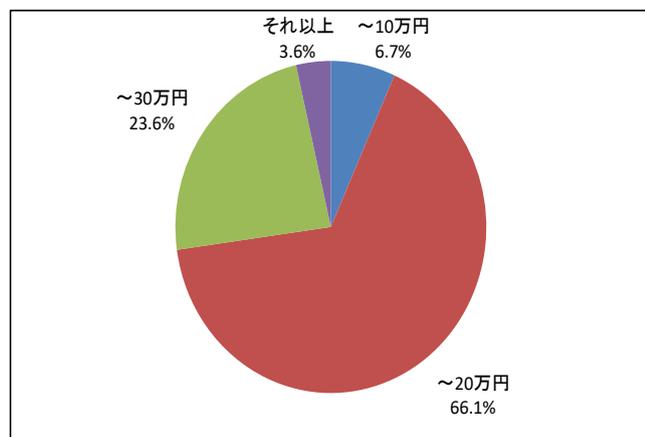
【全体】

	件数	%
～10万円	124	10.5%
～20万円	739	62.4%
～30万円	294	24.8%
それ以上	28	2.4%
合計	1185	100.0%
無回答	21	



【団塊世代】

	件数	%
～10万円	11	6.7%
～20万円	109	66.1%
～30万円	39	23.6%
それ以上	6	3.6%
合計	165	100.0%
無回答	2	



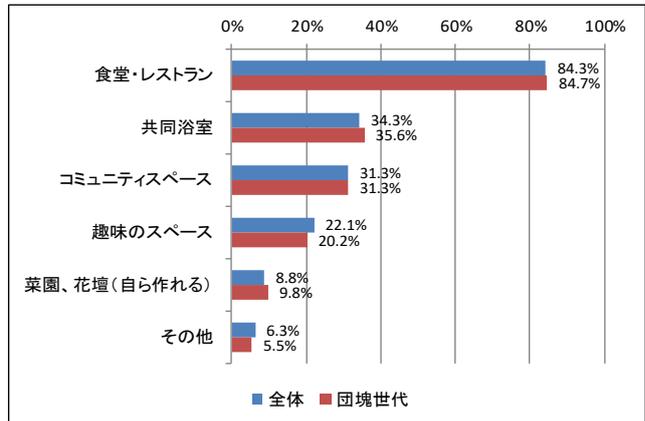
【コメント】

住み替え後の毎月の費用の目安は、全体・団塊世代とも「～20万円」が6割、「～30万円」が2割となり、「～10万円」は1割である。

問 21 有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅の「共用部分」に求める機能

【全体】【団塊世代】

	全体		団塊世代	
	件数	%	件数	%
食堂・レストラン	999	84.3%	138	84.7%
共同浴室	406	34.3%	58	35.6%
コミュニティスペース	371	31.3%	51	31.3%
趣味のスペース	262	22.1%	33	20.2%
菜園、花壇(自ら作れる)	104	8.8%	16	9.8%
その他	75	6.3%	9	5.5%
N値	1185		163	
無回答	21		4	



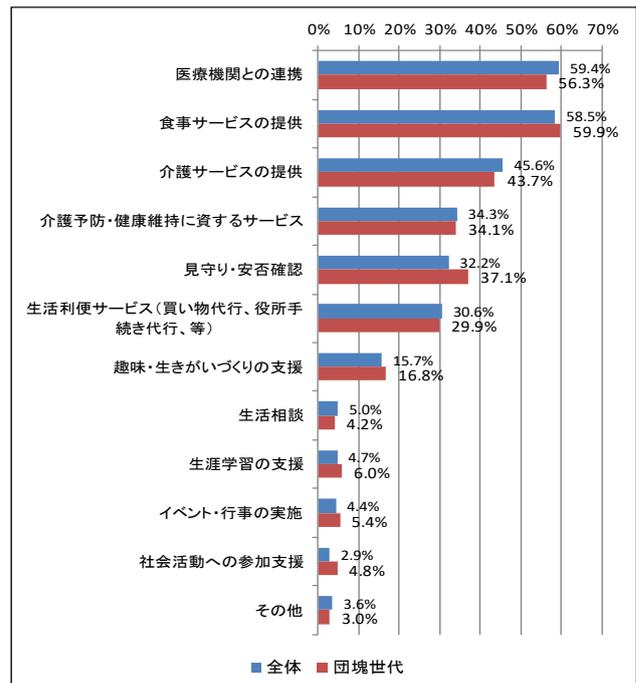
【コメント】

共用部分に求める機能は、全体・団塊世代とも「食堂・レストラン」が8割、「共同浴室」「コミュニティスペース」が各3割である。

問 22 有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅が提供する「サービス」として期待するものは何ですか。

【全体】【団塊世代】

	全体		団塊世代	
	件数	%	件数	%
医療機関との連携	713	59.4%	94	56.3%
食事サービスの提供	703	58.5%	100	59.9%
介護サービスの提供	548	45.6%	73	43.7%
介護予防・健康維持に資するサービス	412	34.3%	57	34.1%
見守り・安否確認	387	32.2%	62	37.1%
生活利便サービス(買い物代行、役所手続き代行、等)	368	30.6%	50	29.9%
趣味・生きがいがづくりの支援	189	15.7%	28	16.8%
生活相談	60	5.0%	7	4.2%
生涯学習の支援	57	4.7%	10	6.0%
イベント・行事の実施	53	4.4%	9	5.4%
社会活動への参加支援	35	2.9%	8	4.8%
その他	43	3.6%	5	3.0%
N値	1201		167	
無回答	5		0	



【コメント】

サービスとして期待するものは、全体・団塊世代とも「食事サービスの提供」「医療機関との連携」が各6割、「介護サービスの提供」が4割である。また、「生活利便サービス」「見守り・安否確認」「介護予防・健康維持に資するサービス」も各3割の方が期待している。